

河 崎 構 成 員 提 出 資 料

精神障害者に対する医療の提供を確保 するための指針の策定に当たっての見解

公益社団法人 日本精神科病院協会
副会長 河崎 建人

基本的視点1

- 今回の精神保健福祉法の改正で指針の策定が定められたことは評価される
- わが国の精神保健医療の改革を推し進める指針でなければならない
- これまでに国により示されてきた精神保健医療福祉に関する提言や施策を踏まえた検討が重要

基本的視点2

- 実効性のある指針でなければ意味がない
 - 精神科医療サービスの提供側がそれぞれの医療機関特性、地域特性を生かせるような多彩なロードマップが必要
 - 最も重要なのはこれらの施策が段階的に行われることおよび財源の確保
-

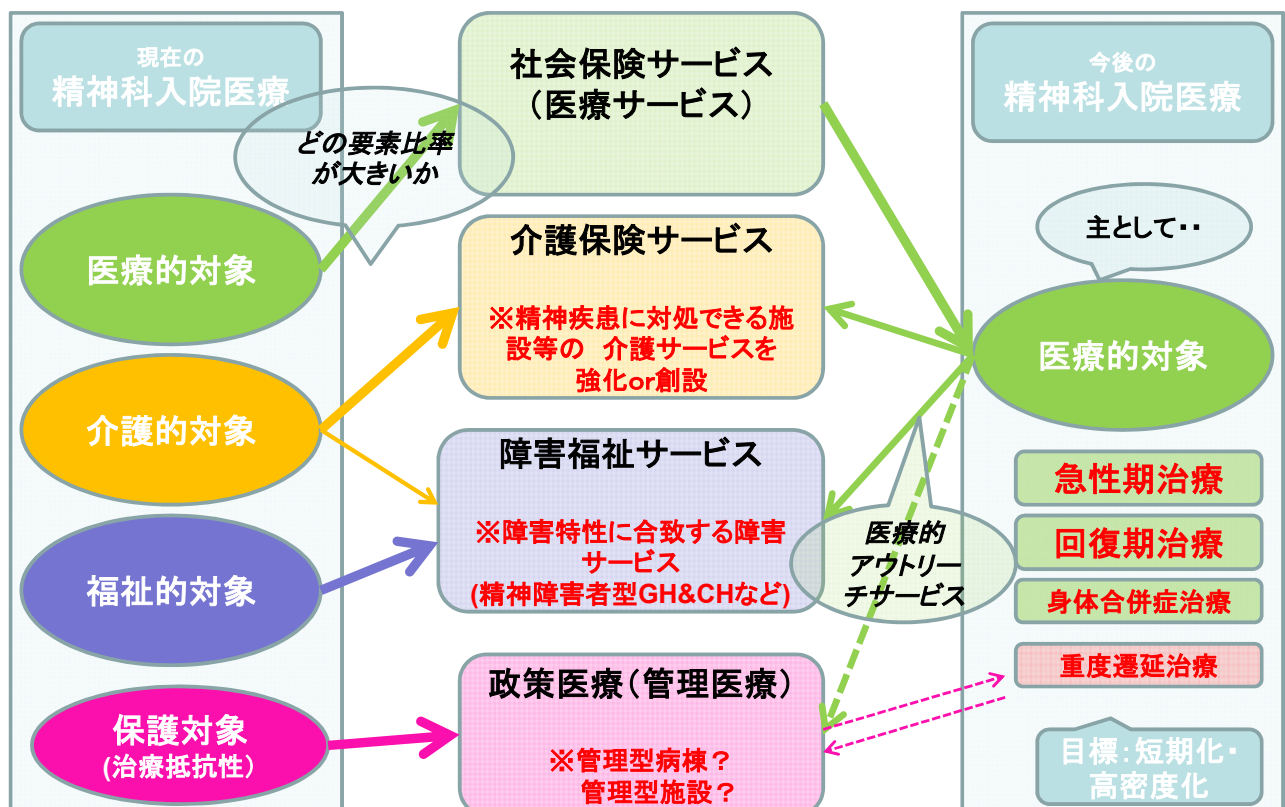
精神病床の機能分化

- 精神病床の機能分化を目指すことができる実効性のある指針
- 単に期間だけではなく、疾病特性や状態像に応じた急性・慢性の議論が必要
- 人材や財源を効率的に配分し、地域移行を進めるためにも機能分化は段階的に行うべき

これからの精神医療サービスの方向

- 多種多様な精神疾患に対する専門的治療の提供
(統合失調症中心モデルからの脱却)
- 入院治療の適正化
⇒医療密度を上げた集中的な急性期治療を中心に。
⇒リハビリテーション機能を強化した回復期治療の充実。
- 長期入院者の評価と処遇の適正化を推進。
⇒地域移行や介護施設移行など(施設整備が前提)。
- 重症遷延患者(難治患者)の療養環境の検討と整備。
- 身体合併症患者の診療体制強化。
- デイホスピタルやデイケアを中心とする入院外治療の拡充と展開。
- 必要な患者に対する在宅訪問診療(医療アウトリーチ)の提供
- サービス提供に必要な財源(コスト)の適正化

精神科入院医療の適正化



精神科入院医療の適正化と課題

- **医療的な対象者 ⇒ 高密度の医療を展開**
短期集中的治療(急性期)・強化リハビリ治療(回復期)・重度者ハイケア治療(亜急性期)・合併症治療etc.
問題: いかに治療構造をシフトするか? (病棟構造・人員配置・治療システムetc.)
治療システムの構造化・標準化・治療手段の普及etc.
財源の組換えを適切に行えるか? (現在の入院医療費総額の組換え)
- **保護的な対象者 ⇒ 保護(全面的ケア)を中心とした安全を提供**
治療抵抗性・病状固定etc.の重度者の生命維持・危害防止のためのケア。
問題: 治療抵抗性・重度慢性などをどのように区分するか?
医療の対象か? 管理の対象か? ケアの内容と人員はどうすべきか?
医療施設(病院)で診るべきものか? 施設対応(新規創設)すべきか?
これらの財源をどうつけるのか? (医療費か? 保護費か?)
- **介護的な対象者 ⇒ 介護サービスへ移行**
より適切なケア提供の場を提供(移行)。
問題: 65歳以下の対象はどうするか? 障害福祉サービス(身障者同様?)利用か?
現状の介護サービス側の受入拒否をどうするか? (精神科的対応の欠落・不備)
精神科治療継続をどうするか? (財源・システム)
- **福祉的な対象者 ⇒ 障害福祉サービスへ移行**
生活障害etc.を援助・補完し、地域での生活をおくることができる環境を提供(移行)。
問題: 精神障害特性に応じた対応や制度が貧弱・未整備 (特に中等度～重度の精神障害者)
精神疾患に対する治療的な関わりとの連合体制(基幹型包括センターの必要性)
精神科治療継続をどうするか? (財源・システム)

医療的な対象者 ⇒ 高密度の医療を展開

- ・短期集中的治療(急性期)
- ・強化リハビリ治療(回復期)
- ・重度者ハイケア治療(亜急性期)
- ・身体合併症治療etc.

問題:

いかに治療構造をシフトするか?
(病棟構造・人員配置・治療システムetc.)
治療システムの構造化・標準化・治療手段の普及etc.

どれもこれも
財源が必要

構造の再構築の財源(補助?)は?
財源の組換えを適切に行えるか?
(⇒現在の入院医療費総額の組換え)

もっとも重要

改革の重要要件: 財源の問題を表面化させること (国や構想会議などが目を閉ざし避けて通る・・・)

何故、病院運営にとって適正化(病床減)が出来ないのか？

(⇒支出に見合う収入が必要だから)

- ◎**従業している労働者(スタッフ)の生活を守らねばならない**(雇用の維持・給与の支給・生活保障⇒労働問題)。
- ◎土地・建物・設備等の投資(借財)を回収(返済)しなければならない。
- ◎次の再投資(建物・設備等)への積立準備をしないといけない。

だから少なくとも・・・⇒一床あたりで他科(身体科)の医療費同等以上の収入が必要である。

- ・ハードウェア (土地・建物・設備ほか)
- ・ソフトウェア (治療技能・治療システムほか)
- ・ヒューマンウェア(人材・人員ほか)

どれをとってもレベルアップするためには財源が必要！！

では・・・「どんな風になりたいのか？」

「どのような医療サービスの提供を望むのか？」

.....それでは、その財源をどうするのか？

～ 財源なくして改革なし ～

声高く、ちゃんと
主張・要求しよう